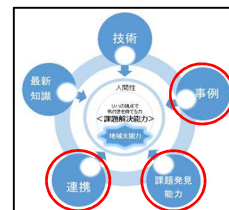


# コミュニケーション支援コース(定員 50 名)

障害を抱えていても ICT 機器をうまく活用することで、今までの仕事を継続することができたり、日常生活の利便性を向上させることができる可能性があります。また、小児領域では ICT 機器を介すことで子の反応を確認したり、発達を促すことに活用されている事例があります。



研修では支援者が ICT 機器やコミュニケーション支援についての最新情報を知り、相談したい場合の相談先等、現場で活かせる知識の習得をめざします。

【会場】 zoom ミーティングを利用した Web 研修

日	時	内 容	講 師
令和 4 年 11 月 5 日 (土) 13:30~15:30 (受付 13:00~)	『障害児者のコミュニケーション支援の多様性について』		
		「コミュニケーション支援とは？」 活動事例報告「成人領域での展開」	障害者 ICT サポートセンター 松下 佑太 氏
		活動事例報告「小児領域での展開」	オリーブ訪問看護ステーション (理学療法士) 高木 篤 氏
		「ICT 機器を活用することで広がった世界 ~今後の課題も含め~」	当事者の方

●対 象 者：障害児者を支援されている医療・介護・障害・学校・就労支援機関等の方 ※職種は問いません。

●申込締切り：令和 4 年 10 月 28 日 (金) まで 【先着順】

★申込方法：下記 URL または QR コードから受付フォームにアクセスし、必要事項の入力をお願いします。  
申込受付後、後日、Web 会議 (Zoom) のミーティング ID・パスワードを、メールでお知らせします。

URL：<https://forms.gle/hA2zLwu3kMsZEnL49>

【QR コード】

※日本作業療法士協会生涯教育制度 (1 ポイント)



担当：押谷